

民間等奨学金の募集について

大学へ応募

| 掲載日 | 奨学会名 | 出願条件等 | 他奨学会との重複 | 奨学金月額 | 申込締切日 | 応募方法 |
|-------|---------------------|--|--------------------------------|---------------|---------------|---|
| 1月29日 | 服部国際奨学財団 ※学内選考あり | <p>〈課程〉 修士、博士 〈学年〉 2019年4月に 修士1年、博士1・2年 進学進級者(見込含む) 〈研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・日本国籍であること ・学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者。 ・修士は2019年3月31日時点で35歳未満であること ・博士は2019年3月31日時点で40歳未満であること ・3月23日に名古屋で実施予定の面接選考に出席できる者</p> <p>※他の大学(院)から4月に本学へ入学予定の者は、現在所属する大学(院)からの応募となります。 ※学内選考に通過した場合、指導教員による推薦書や3ヶ月以内発行の健康診断書が必要になるほか、財団指定の各種申請書類を作成いただきます。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～2021年3月まで2年間</p> | 可 ※但し、月10万円以上の奨学金は給付貸与問わず不可 | 給付 10万円 | 平成31年2月5日(火) | <p>申請希望者は、https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/welfare/h02_02_01.html より様式をダウンロードし、下記書類一式を期日までに奨学厚生課窓口へご提出下さい。2018年度内に一度、1～5を提出している場合、提出は2のみでかまいません。提出書類の詳細は、同サイト内の「奨学金の出願について」をご覧ください。</p> <p>(提出書類) 1. 内部選考用願書 2. 希望奨学会申込 3. 父母または父母に代わる家計支持者の所得関係書類 4. 成績証明書 5. (該当者のみ)控除関係証明書類</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選出。選考通過者にのみ、左記期日から1週間以内に選考結果を通知し、財団指定の出願書類を作成いただきます。</p> |
| 1月21日 | 帝人奨学会 (修士対象) | <p>〈課程〉 修士 〈学年〉 2018年9、10月進学 または2019年4月進学決定者(見込含む) 〈研究科〉 理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、数理学系、情報理工学系研究科、学際情報学府 〈分野〉 医学・薬学・バイオ学系(医学、薬学、生物、環境等) 理学系(化学、物理、数学、材料等) 工学系(電気・電子工学、機械、建築等) 情報学系(情報システム、電子システム等)</p> <p>〈その他〉 ※第一次選考:書類選考 第二次選考:面接選考(4月中旬～下旬実施) 最終選考:面接選考(5月27日実施) 合否決定:～6月下旬 ※現在在学している大学から他大学院へ進学の場合、原則として現在の大学から応募すること。 ※本奨学金の選考は、経済的困窮度よりも成績・研究に対する熱意や取り組み内容を重視。 ※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等で学術研究活動に貸与期間の2倍の期間従事した場合、返還免除。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～正規最短修業年限まで ※2018年秋入学者も同様 ※在学中に海外留学する場合、正規修業期間を上限に貸与継続。</p> | 可 | 貸与 80,000円 | 平成31年2月20日(水) | <p>申請希望者は、東京大学本部奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メール(syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)でお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。</p> |

民間等奨学金の募集について

直接応募

| 掲載日 | 奨学会名 | 出願条件等 | 他奨学会との重複 | 奨学金額 | 申込締切日 | 応募方法 |
|--------|--------------------|---|----------------------------|----------------|---|---|
| 1月21日 | 公益財団法人 東亜留學生育友会 | <p>〈課程〉 院 〈学年〉 不問 〈研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・アジア諸国・地域の出身であり、大学院の正規課程に在籍していること。 ・他の奨学金を月額15万円以上受給していないこと。 ・月例会(月1回・原則第2日曜日開催・奨学金手渡し)に毎月出席可能であること。 ・書類審査後、2019年3月16日に面接審査。 ・採用は全体で10名(うち、日本人は若干名)</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月から2020年3月までの1年間。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 http://www.eacat.or.jp</p> | 可 ※但し、左記のとおり受給額上限あり | 給付 3万円 | 平成31年2月10日(日) ※財団必着 | <p>〈応募方法〉 申請希望者は、奨学厚生課奨学チームへメールでお問い合わせください。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp 募集要項と申請書を交付します。 申請書と募集要項を受領後、必要書類を揃え、財団へ直接応募。</p> <p>〈書類提出先〉 〒215-0018 神奈川県川崎市麻生区王禅寺東3-35-8 fujisaki@eacat.or.jp</p> |
| 12月11日 | 公益財団法人クマ財団 | <p>〈課程〉 学部、院 〈学年〉 不問 〈学部〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・2019年4月1日現在で25歳以下の者 ・選考のため、自作の作品を提出可能な者 ・「クリエイター※」を目指し創作活動をしている者や、未開発な領域に挑戦し、新しい価値を創造しようとしている者。伝統から新たな価値を創ろうとしている者も含む。 ※当財団はコンテンツを自ら創作している者を「クリエイター」と定義し、広く募集。 ・対象クリエイター ENGINEER—技術者>ロボット、言語、サイエンス、工学、バイオ、宇宙工学、AI、音声認識、IoT、インターネット、VR/AR、ゲーム、ドローン、モビリティ、アプリ、センサーetc ARTIST—アーティスト>映画、アニメ、作曲、漫画、プロダクト、建築、写真、絵画、彫刻、グラフィック、メディアアート、パフォーマンス、工芸、小説、書道、戯曲etc ・当財団では、エントリーシート、作品、二回の面接を通じ、次の項目に基づき審査。 (1)給付期間における、活動計画について (2)財団の年間カリキュラムへの参加可否について (3)財団主催の展覧会における展示や発信の意欲について (4)コンペや作品展、学会、過去の応募歴を通じた発信の意欲(SNS等、方法は問わず、世の中に活動を発信しているかどうか) (5)クリエイターとしての今後のビジョンについて</p> <p>〈支給期間〉 原則2019年4月から2020年3月までの1年間。 但し、給付期間終了後、当該年度実績等を別途審議し、進級後又は修士課程への進学後も同額の給付を継続する場合あり。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 https://kuma-foundation.org</p> | 可 | 給付 12万円 | <p>前期日程 平成31年2月1日(金)</p> <p>後期日程 平成31年4月1日(月)</p> <p>※定員数の関係上 前期応募を推奨</p> | <p>〈応募方法〉 WEBにてエントリー https://kuma-foundation.org</p> <p>〈問い合わせ先〉 〒150-6011 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー 11階 03-6721-7798 contact@kuma-foundation.org</p> |

民間等奨学金の募集について

| | | | | | | | |
|--------|-----------------------------------|--|-------------------|----|---|--------------------------------------|---|
| 11月26日 | 公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (日本人大学生:下期) | <p style="text-align: center;">〈課程〉学部 〈学年〉2019年9月時点で学部1,2,3,4年生に在席予定の者 ※6年制学部の5,6年生は財団HP等で確認してください。 〈学部〉指定なし</p> <p style="text-align: center;">〈その他〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学業人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者であること。 ・毎月レポート提出義務あり。 ・年2回開催予定の交流会参加義務あり。 <p>※財団HPの募集要項に「学部生:2019年9月より、学部課程の1・2・3・4年に正規生として在籍予定の者。」とあるが、「2019年9月時点で、学部課程の1・2・3・4年に正規生として在籍予定の者」であれば、春入学者も秋入学者も応募可能。(大学より財団へ確認済み)</p> <p style="text-align: center;">〈支給期間〉 2019年9月～原則1年間。 2020年3月卒業予定の場合は2019年9月～半年間の支給。</p> <p style="text-align: center;">※最選考による延長可。 ※交換留学、留年の場合は支給停止。 ※2014年度から優秀な奨学生を対象にアメリカセミナー(アメリカのモデルホーム見学、チェーンストア視察、観光等を通じて“暮らしの本当の豊かさ”を体感するセミナー)を開催。渡航費、宿泊費は財団負担。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。</p> | 不可 (貸与型 は可) | 給付 | 自宅生 5万円 自宅外生 8万円 | 平成31年4月30日(火) | <p style="text-align: center;">〈応募方法〉 WEBにてエントリー 財団HPの日本人対象奨学金→日 本人大学生対象奨学金→【奨学金 応募エントリー】から情報登録にて 応募 http://nitori- shougakuzaidan.com/ 〈問い合わせ先〉 公益財団法人 似鳥国際奨学財団 東京事務局 〒115-0043 東京都北区神谷3-6-20 (株)ニトリホールディングス東京本 部内 HP : http://www.nitori- shougakuzaidan.com/ E-mail : nitoriKSZ_09@nitori.jp</p> |
| 5月9日 | 交通遺児育英会院予約採用 (学部・大学院) | <p>保護者の方(主に父親か母親)が道路上の交通事故で亡くなられたか、または後遺障害者(自賠保施行令別表第1および別表第2の第1級から第7級の障害。または、身体障害者福祉法の第1級から第4級の障害)になったため、働けず経済的に困っている家庭の子女で、高等学校以上の学校に在籍している生徒・学生であること。</p> | | 貸与 | <p>○学部学生 月額:40,000円、50,000円または60,000円の中から出願者が選択 ○大学院学生 月額:50,000円、80,000円又は100,000円の中から出願者が選択</p> <p>期間:正規の最短修業年限の終期まで。</p> | 第1次募集 平成30年8月31日 第2次募集 平成31年1月31日 | <p>○直接応募 (詳細は、 http://www.kotsujii.com/howto/index.html#p3)○応募に関する問い合わせ先 TEL:03-3556-0773</p> |

直接応募(詳細は各自HPを参照の上、希望者は直接応募となります。)

| 掲載日 | 奨学会名 | 財団HP | 締切 |
|--------|------------|---|--------|
| 11月26日 | 読売育英奨学会 | https://www.yc1.jp/yomisho/index/ | |
| 11月26日 | 昭和池田記念財団 | https://www.smk.co.jp/company/ikeda/ | 2019.2 |
| 1月21日 | メルコ学術振興財団 | http://melco-foundation.jp/ | 1.31必着 |
| 1月21日 | 長崎県奨学金返済支援 | http://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/shigoto-sangyo/kovosokushin-shokugyonoryokukaihatsu/jinzai-strategy/348687.html | 5.7必着 |

民間等奨学金の募集について